セーレングループ　環境データ集　2026

2026年6月22日

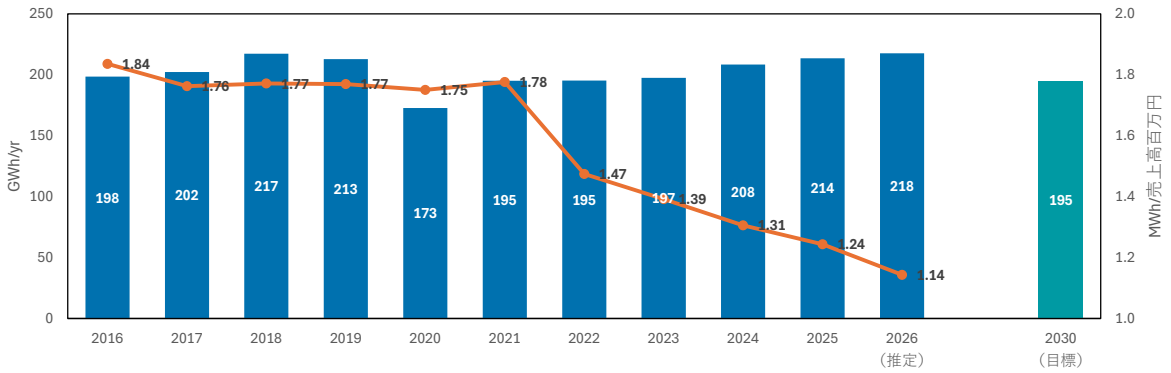
1．気候変動対策

■電力消費量

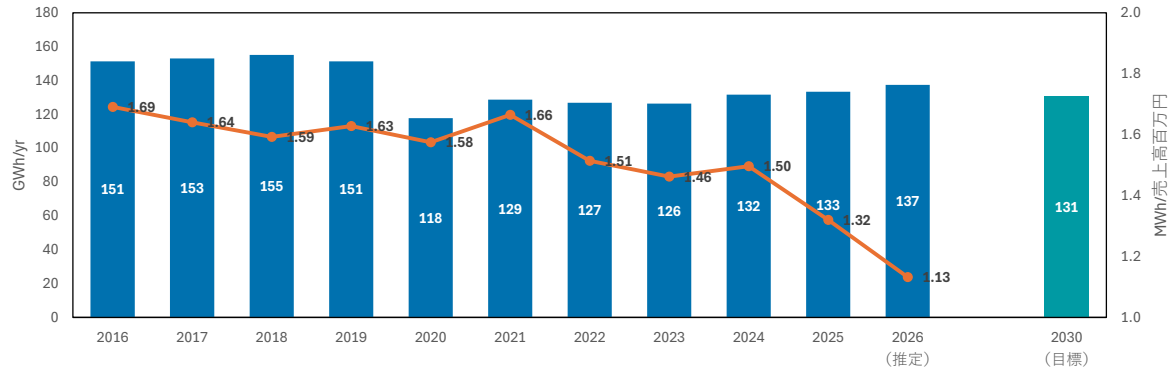
(GWh/yr)

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (推定)	2030 (目標)
電力消費量	グループ 全体	198	202	217	213	173	195	195	197	208	214	218	195
	国内	151	153	155	151	118	129	127	126	132	133	137	131
	海外	47	49	62	62	55	66	68	71	77	80	80	64
原単位 (MWh/売上高 百万円)	グループ 全体	1.84	1.76	1.77	1.77	1.75	1.78	1.47	1.39	1.31	1.24	1.14	
	国内	1.69	1.64	1.59	1.63	1.58	1.66	1.51	1.46	1.50	1.32	1.13	
	海外	0.99	0.89	0.96	0.98	1.00	0.97	0.75	0.73	0.64	0.65	0.65	

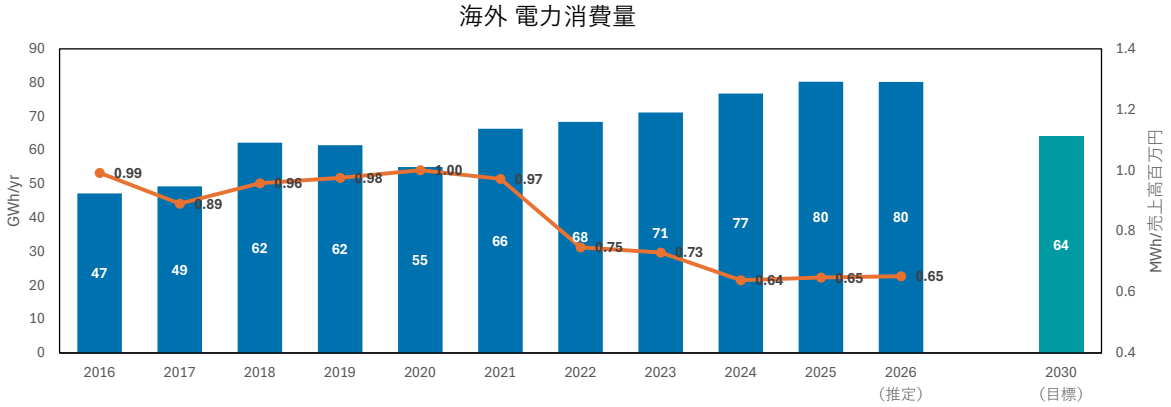
セーレングループ全体 電力消費量



国内 電力消費量



海外 電力消費量



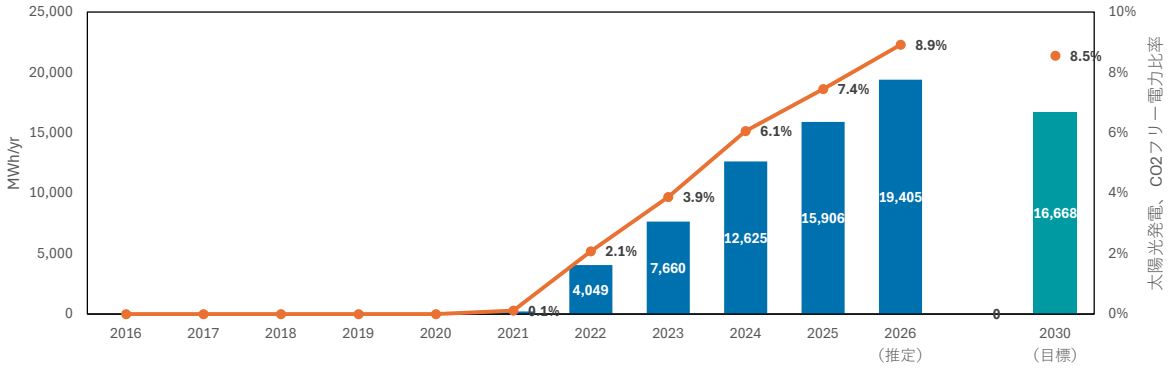
1．気候変動対策

■太陽光発電、CO2フリー電力量

(MWh/yr)

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）	2030（目標）
電力消費量	グループ 全体	-	-	-	-	-	217	4,049	7,660	12,625	15,906	19,405	16,668
	国内	-	-	-	-	-	217	2,515	2,400	5,757	6,274	9,745	5,600
	海外	-	-	-	-	-	1,849	1,534	5,260	6,868	9,632	9,660	11,068
太陽光発電、CO2フリー電力比率	グループ 全体	-	-	-	-	-	0.1%	2.1%	3.9%	6.1%	7.4%	8.9%	8.5%
	国内	-	-	-	-	-	0.2%	2.0%	1.9%	4.4%	4.7%	7.1%	4.3%
	海外	-	-	-	-	-	2.8%	2.2%	7.4%	8.9%	12.0%	12.0%	17.3%

セーレングループ全体 太陽光発電、CO2フリー電力量



1．気候変動対策

■CO_2排出量

（千ton-CO2/yr）

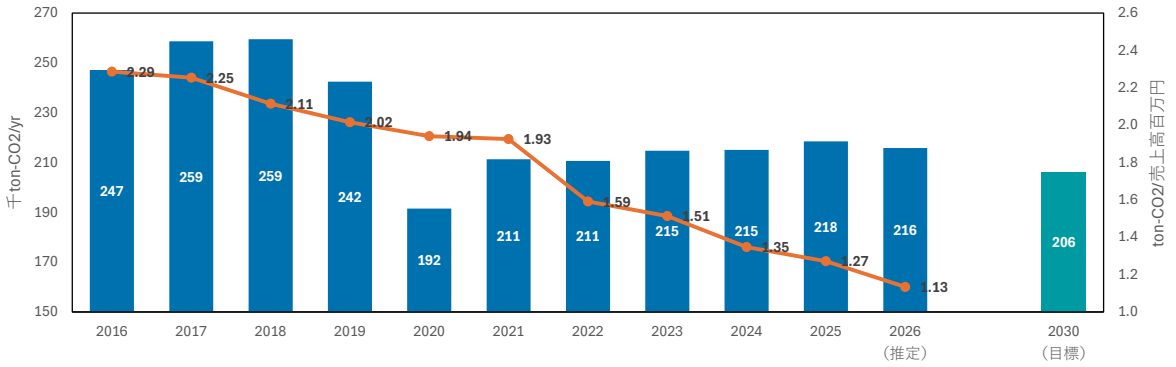
		集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）	2030（目標）
Scope1、2	Scope1	グループ 全体	139	122	123	114	89	99	98	103	104	107	104	97
	Scope2		108	137	137	129	102	112	113	111	112	111	112	109
	Scope1+2		247	259	259	242	192	211	211	215	215	218	216	206
	Scope1	国内[*1]	111	94	89	83	65	70	68	70	67	69	66	60
	Scope2		66	95	88	81	59	60	59	59	62	59	59	52
	Scope1+2		177	190	177	164	124	130	127	129	129	128	125	112
	Scope1	海外[*2]	28	27	34	30	24	29	30	33	36	38	38	37
	Scope2		42	42	49	48	43	52	54	52	50	53	53	57
	Scope1+2		70	69	83	79	68	81	84	85	86	91	91	94
原単位　(ton-CO_2/売上高 百万円)		グループ 全体	2.29	2.25	2.11	2.02	1.94	1.93	1.59	1.51	1.35	1.27	1.13	-
		国内	1.98	2.03	1.81	1.76	1.66	1.68	1.51	1.50	1.47	1.26	1.03	-
		海外	1.47	1.25	1.27	1.25	1.23	1.19	0.92	0.88	0.72	0.73	0.74	-
Scope2（ロケーション基準）		グループ 全体			122	119	101	114	113	116	112	113	113	-

Scope2はマーケット基準で管理、ロケーション基準は参考

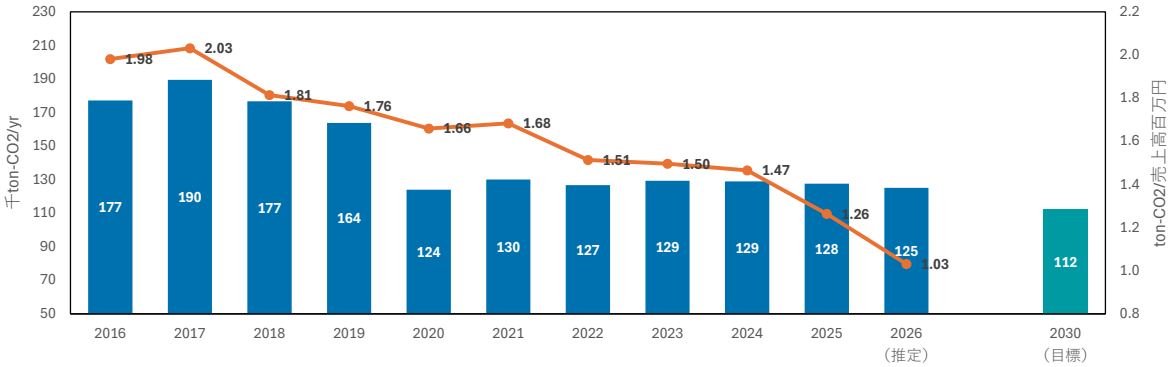
※2021年6月：国内の2030年目標値を2013年度対比-46%に変更（168千ton→112千ton）

※2024年12月：グループ全体の2030年目標値を2013年度対比-23%に設定（269千ton→206千ton）

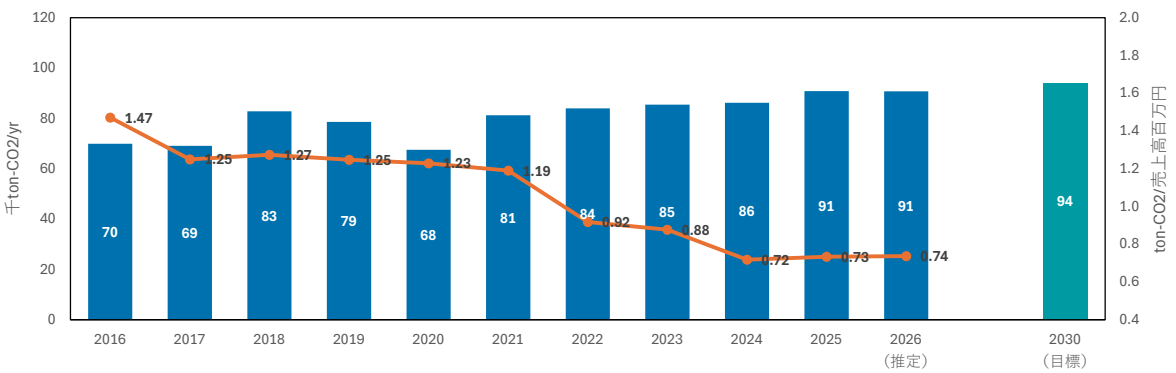
セーレングループ全体 CO2排出量



国内 CO2排出量



海外 CO2排出量

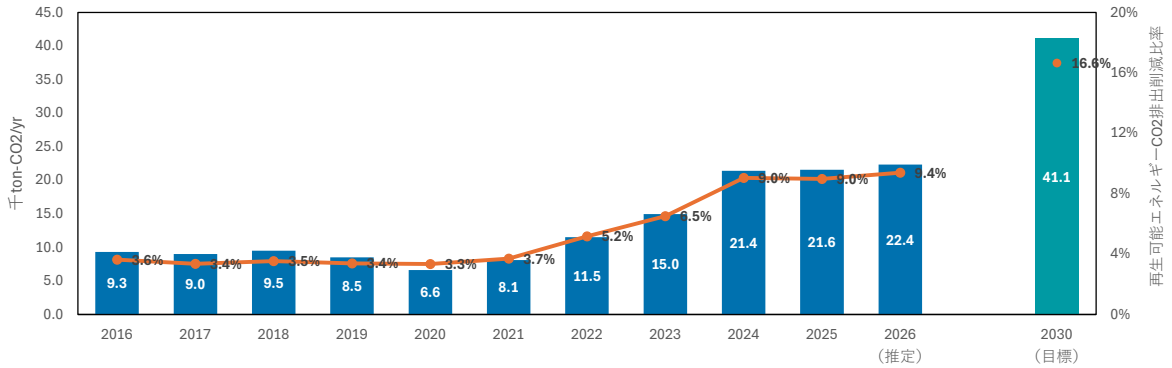


1．気候変動対策

■再生可能エネルギー導入によるCO2排出削減量　　（千ton-CO2/yr）

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）	2030（目標）
バイオマスボイラー	国内	9.3	9.0	9.5	8.5	6.6	7.5	9.8	11.8	15.9	15.1	15.5	28.8
太陽光発電、CO2フリー電力	グループ 全体	-	-	-	-	-	0.6	1.7	3.2	5.5	6.4	6.9	12.3
	国内	-	-	-	-	-	0.1	1.2	1.2	2.8	2.8	2.9	2.7
	海外	-	-	-	-	-	0.5	0.5	2.0	2.7	3.6	4.0	9.6
バイオマスボイラー＋太陽光発電、CO2フリー電力	グループ 全体	9.3	9.0	9.5	8.5	6.6	8.1	11.5	15.0	21.4	21.6	22.4	41.1
	国内	-	-	-	-	-	7.6	11.0	13.0	18.7	18.0	18.4	31.5
	海外	-	-	-	-	-	0.5	0.5	2.0	2.7	3.6	4.0	9.6
再生可能エネルギー比率	グループ 全体	3.6%	3.4%	3.5%	3.4%	3.3%	3.7%	5.2%	6.5%	9.0%	9.0%	9.4%	16.6%
	国内	-	-	-	-	-	5.5%	8.0%	9.1%	12.7%	12.3%	12.8%	22.0%
	海外	-	-	-	-	-	0.6%	0.6%	2.3%	3.0%	97.5%	97.8%	9.3%

セーレングループ全体 再生可能エネルギー導入によるCO2排出削減量

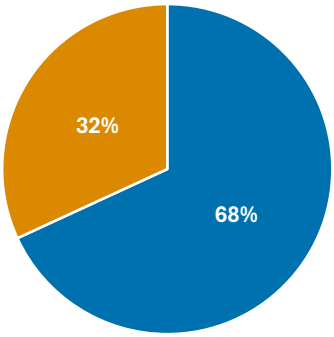


1．気候変動対策

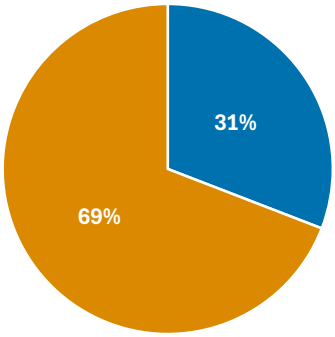
■2025年度　CO2排出量インベントリ　　(ton/yr)

排出インベントリ	単体	占有率	国内関連	占有率	海外関連	占有率	グループ全体	占有率
Scope1	54,194	68%	14,860	31%	38,014	42%	107,068	49%
Scope2	25,357	32%	33,287	69%	52,793	58%	111,437	51%
Scope1＋2	79,551		48,147		90,807		218,505	

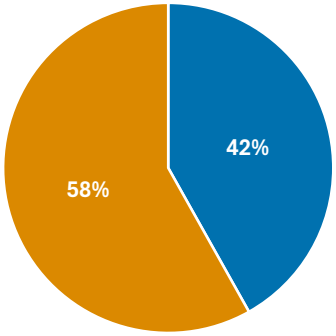
単体



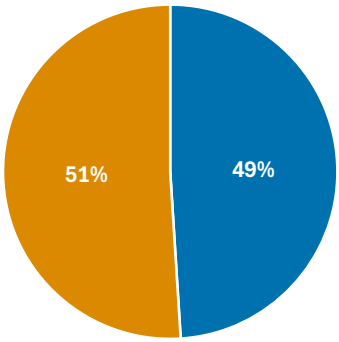
国内関連



海外関連



計



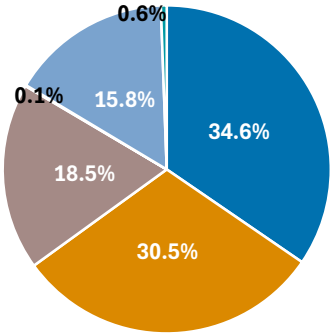
1．気候変動対策

■2025年度　エネルギー源別使用量　（GW h /yr）

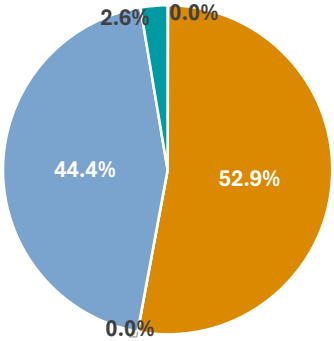
エネルギー源	単体	占有率	国内関連	占有率	海外関連	占有率	グループ全体	占有率
A・C重油、軽油等	121	34.6%	0	0.0%	0	0.1%	122	15.2%
LPG、LNG、天然ガス等	107	30.5%	85	52.9%	134	46.4%	326	40.7%
木質チップ	65	18.5%					65	8.1%
購入蒸気・冷水	0	0.1%		0.0%	74	25.8%	75	9.3%
電力*3	55	15.8%	72	44.4%	71	24.5%	198	24.7%
太陽光発電、CO2フリー電力	2	0.6%	4	2.6%	9	3.3%	16	2.0%
総エネルギー量	350		161		289		801	

＊3：太陽光発電、CO2フリー電力を除く

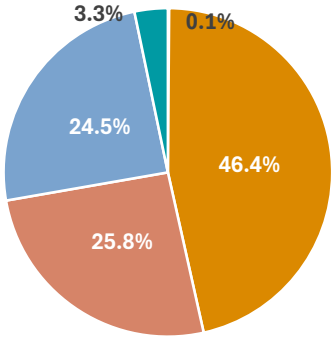
単体



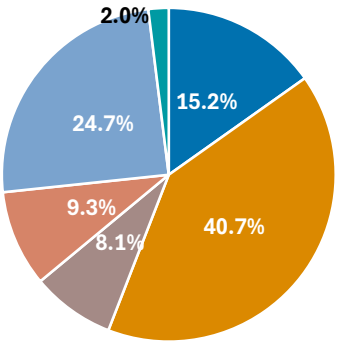
国内関連



海外関連



計



A・C重油、軽油、灯油、揮発油
LPG、LNG、天然ガス、都市ガス
木質チップ
購入蒸気・冷水
電力（太陽光発電、CO2フリー電力
太陽光発電、CO2フリー電力

1．気候変動対策

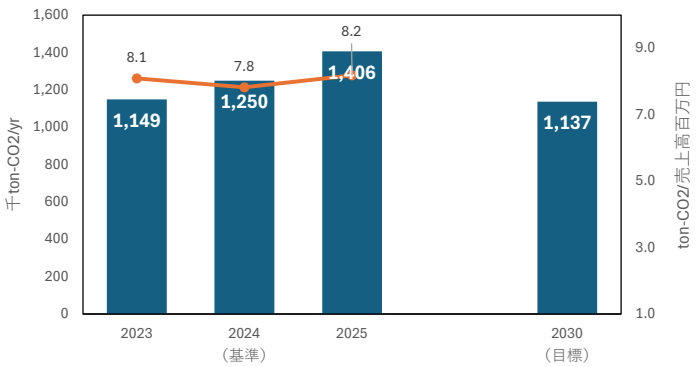
■サプライチェーン全体のCO2排出量　（千ton-CO2/yr）

		2023	2024（基準）	2025	2030（目標）	2025年度占有率
Scope1		103	104	107	97	8%
Scope2		111	112	111	109	8%
Scope3計		934	1,034	1,188	931	84%
	カテゴリ1	610	674	734		52%
	カテゴリ2	14	12	29		2%
	カテゴリ3	41	42	45		3%
	カテゴリ4	11	17	15		1%
	カテゴリ5	7	11	12		1%
	カテゴリ6	1	1	2		0%
	カテゴリ7	4	3	4		0%
	カテゴリ9	9	21	33		2%
	カテゴリ10	77	75	107		8%
	カテゴリ12	160	178	209		15%
サプライチェーン全体		1,149	1,250	1,406	1,137	
原単位（ton-CO2/百万円）		8.1	7.8	8.2		

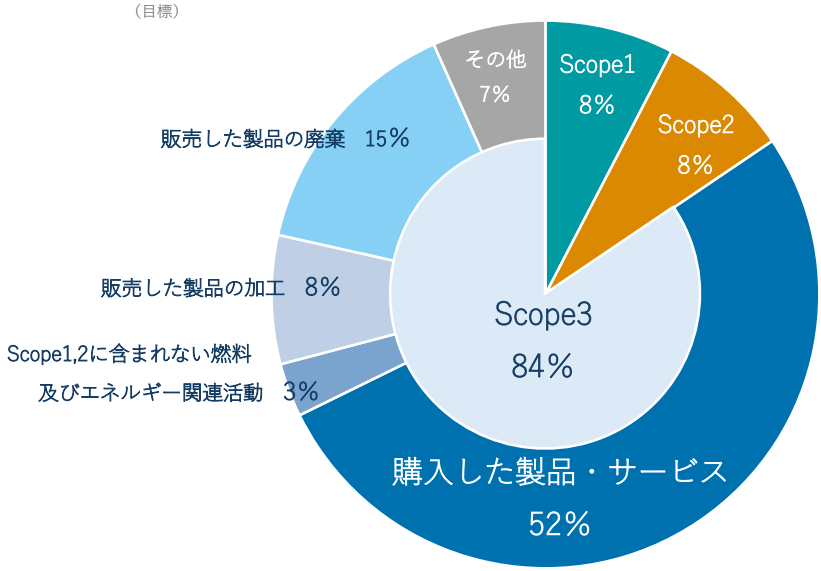
・ カテゴリ8、11、13、14、15は、該当する事業活動がないため対象外とする
・ 排出原単位は、インベストリーデータベースIDEA V3.41、省エネ法の燃料係数及び電力係数を基準にScope3を算出
・ IDEAで適当な排出原単位のないものついては当社実績を基に原単位を設定して算出
・ 単体、KBセーレン、海外主要6拠点[*4]で当社グループ売上高の85%となり、そこから内部取引を相殺、Scope3を売上高換算してグループ全体のサプラーチェーンＣＯ２排出量とした

*4： SNA、SVMX、蘇州、SAHA、河北、上海

サプライチェーン全体でのCO2排出量（グループ）



2025年度占有率



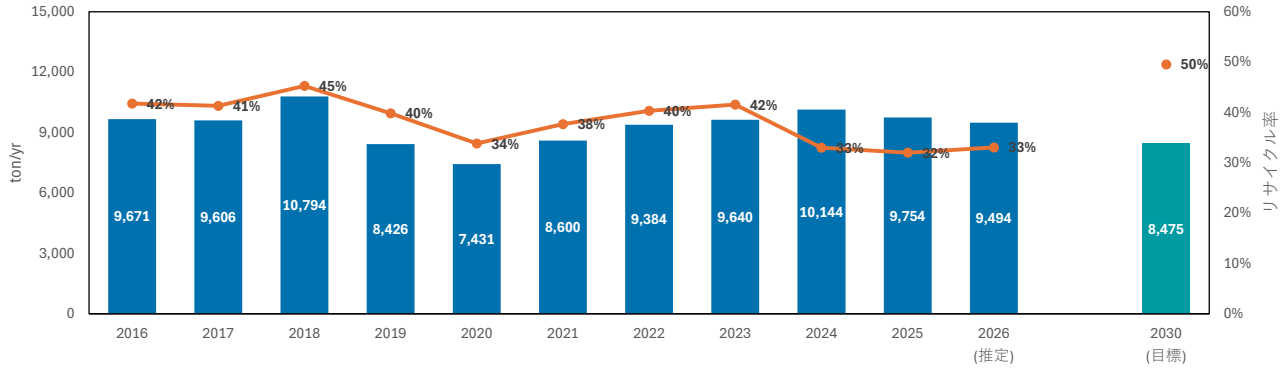
2．循環型経済の推進

■廃棄物とリサイクル

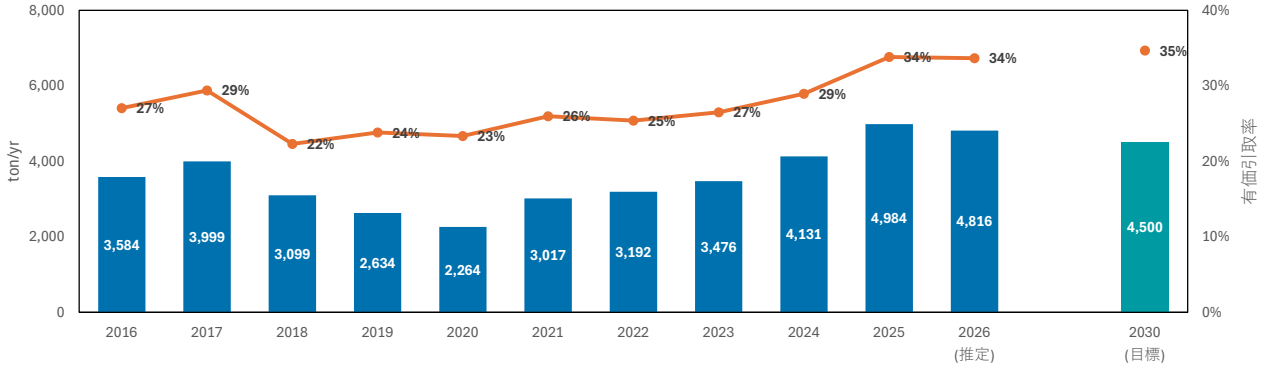
(ton/yr)

		集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (推定)	2030 (目標)
廃棄物量		グループ 全体	9,671	9,606	10,794	8,426	7,431	8,600	9,384	9,640	10,144	9,754	9,494	8,475
		国内	5,467	5,445	6,106	4,621	3,643	4,245	4,905	4,970	4,544	4,376	4,333	4,975
		海外	4,204	4,161	4,688	3,805	3,788	4,356	4,480	4,670	5,600	5,378	5,162	3,500
	固形燃料・金属等	グループ 全体	4,040	3,970	4,886	3,357	2,513	3,239	3,782	4,007	3,348	3,121	3,139	4,200
		国内	3,199	3,180	3,948	2,672	1,831	2,498	3,066	3,271	3,226	2,986	3,005	4,000
		海外	841	791	938	685	682	740	717	735	122	136	134	200
	焼却・埋立等	グループ 全体	5,631	5,635	5,908	5,069	4,918	5,361	5,602	5,633	6,796	6,633	6,356	3,975
		国内	2,268	2,265	2,158	1,949	1,812	1,746	1,839	1,699	1,318	1,390	1,328	975
		海外	3,363	3,371	3,750	3,120	3,107	3,615	3,763	3,935	5,478	5,243	5,028	3,000
リサイクル率		グループ 全体	42%	41%	45%	40%	34%	38%	40%	42%	33%	32%	33%	50%
		国内	59%	58%	65%	58%	50%	59%	63%	66%	71%	68%	69%	80%
		海外	20%	19%	20%	18%	18%	17%	16%	16%	2%	3%	3%	6%
有価引取		グループ 全体	3,584	3,999	3,099	2,634	2,264	3,017	3,192	3,476	4,131	4,984	4,816	4,500
		国内	1,949	2,130	1,090	925	398	459	446	599	585	718	676	1,200
		海外	1,635	1,870	2,009	1,710	1,866	2,558	2,746	2,877	3,546	4,266	4,140	3,300
有価引取率		グループ 全体	27%	29%	22%	24%	23%	26%	25%	27%	29%	34%	34%	35%
		国内	26%	28%	15%	17%	10%	10%	8%	11%	11%	14%	14%	19%
		海外	28%	31%	30%	31%	33%	37%	38%	38%	39%	44%	45%	49%

セーレングループ全体 廃棄物とリサイクル率



セーレングループ全体 有価引取と有価引取率



2．循環型経済の推進

■廃樹脂からの有機溶剤回収量　（ton/yr）

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）
廃樹脂からの有機溶剤回収量	国内	567	439	504	459	208	275	206	193	182	227	208

※溶剤フリーの加工拡大により、回収量は減少傾向

■再生有機溶剤の使用量　（ton/yr）

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）
再生有機溶剤の使用量（４種）	単体	284	384	333	305	220	364	415	518	625	409	450

※再生溶剤：酢酸、MEK、DMF

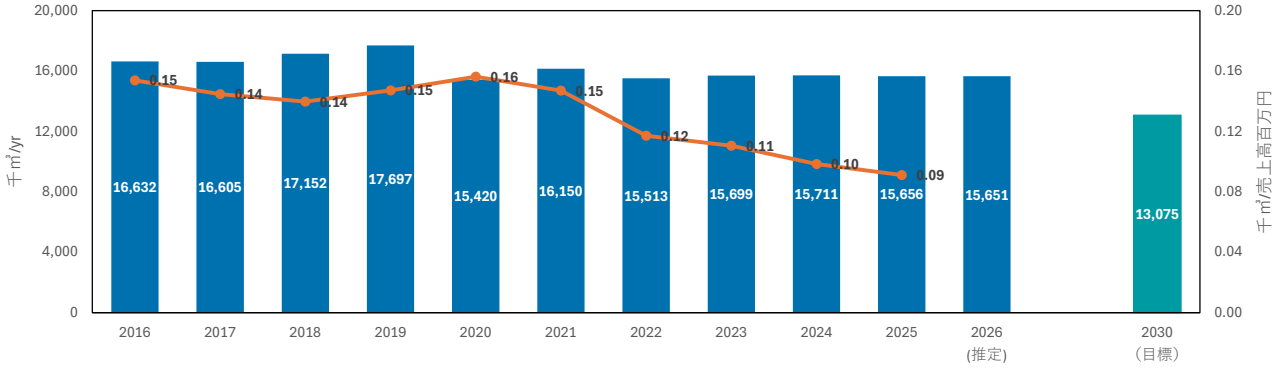
3．汚染・生物多様性対策

■水資源の投入量

（千㎥/yr）

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）	2030（目標）
水資源の投入量	グループ 全体	16,632	16,605	17,152	17,697	15,420	16,150	15,513	15,699	15,711	15,656	15,651	13,075
	国内	14,697	14,629	14,505	15,250	13,469	13,687	13,476	13,659	13,784	13,859	13,976	11,026
	海外	1,935	1,976	2,647	2,447	1,950	2,463	2,037	2,040	1,927	1,796	1,675	2,048
原単位　（千㎥/売上高 百万円）	グループ 全体	0.15	0.14	0.14	0.15	0.16	0.15	0.12	0.11	0.10	0.09	0.08	－
	国内	0.16	0.16	0.15	0.16	0.18	0.18	0.16	0.16	0.16	0.14	0.12	－
	海外	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	－

セーレングループ全体　水資源の投入量

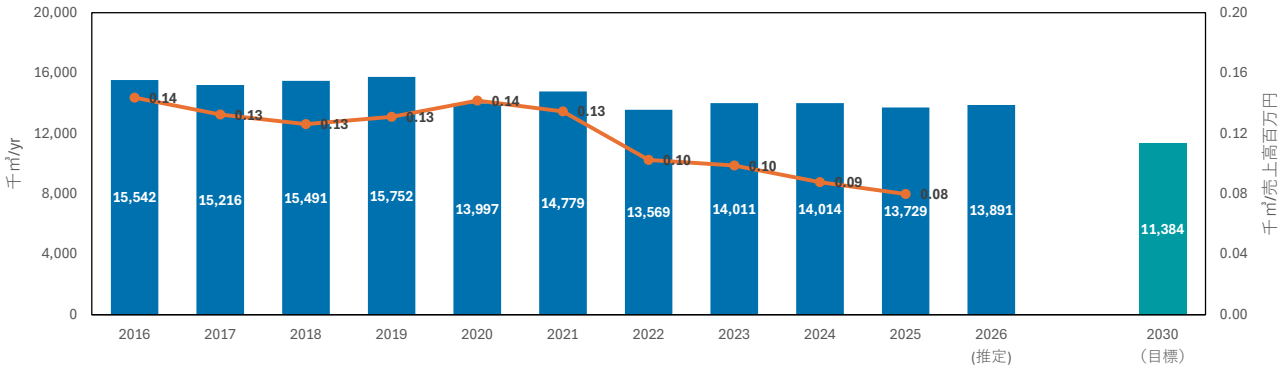


■水資源の排水量

（千㎥/yr）

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（推定）	2030（目標）
水資源の排水量	グループ 全体	15,542	15,216	15,491	15,752	13,997	14,779	13,569	14,011	14,014	13,729	13,891	11,384
	国内	14,009	13,651	13,251	13,649	12,195	12,664	11,904	12,338	12,440	12,164	12,465	9,780
	海外	1,533	1,565	2,240	2,104	1,802	2,114	1,665	1,673	1,575	1,564	1,426	1,604
原単位　（千㎥/売上高 百万円）	グループ 全体	0.14	0.13	0.13	0.13	0.14	0.13	0.10	0.10	0.09	0.08	0.07	－
	国内	0.16	0.15	0.14	0.15	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.12	0.10	－
	海外	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	－

セーレングループ全体　水資源の排水量



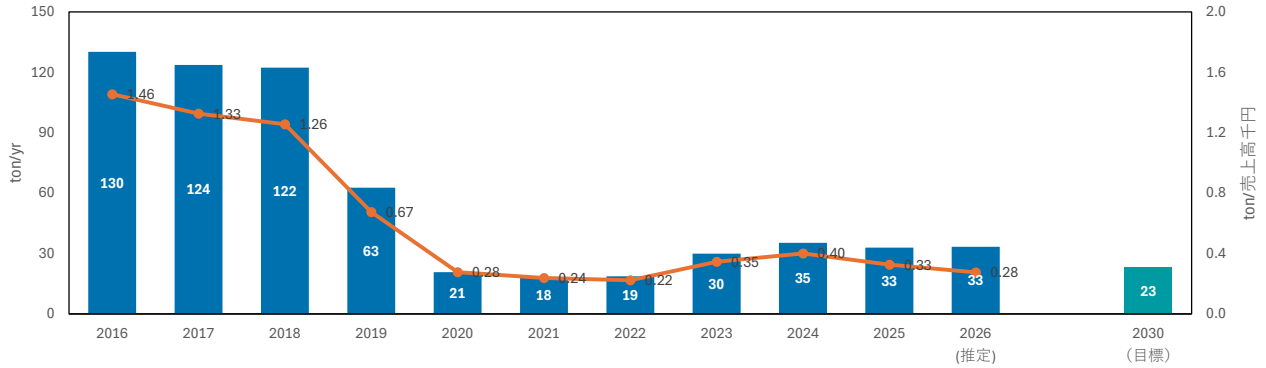
3．汚染・生物多様性対策

■PRTR対象物質の総排出・移動量

(ton/yr)

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (推定)	2030 (目標)
PRTR対象物質の総排出・移動量	国内	130	124	122	63	21	18	19	30	35	33	33	23
	単体	113	106	106	47	7	8	7	18	22	23	22	15
	国内関連	17	18	17	16	14	10	11	12	13	10	11	8
原単位 （t /売上高 千円）	国内	1.46	1.33	1.26	0.67	0.28	0.24	0.22	0.35	0.40	0.33	0.28	–
	単体	1.92	1.72	1.64	0.79	0.15	0.17	0.14	0.32	0.41	0.38	0.35	–
	国内関連	0.56	0.56	0.51	0.47	0.52	0.36	0.37	0.39	0.39	0.25	0.20	–

国内　PRTR対象物質の総排出・移動量

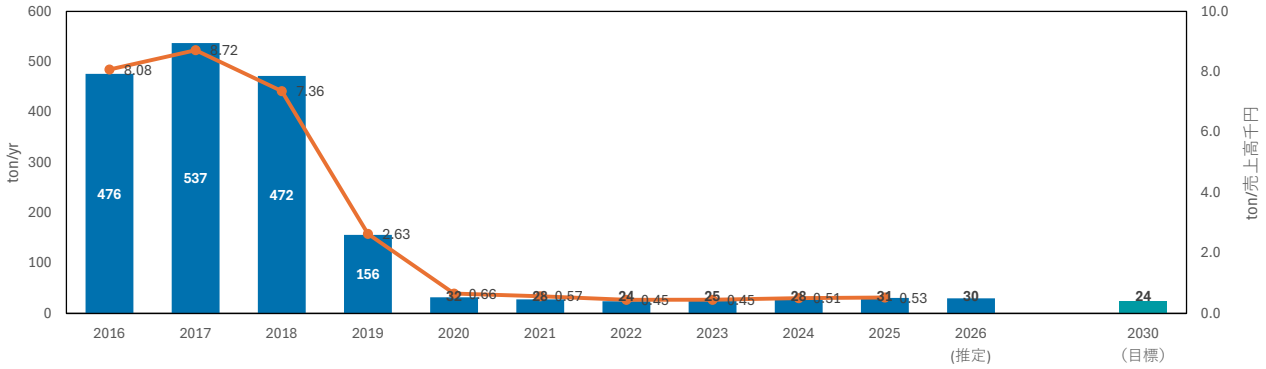


■VOCの大気への排出量

(ton/yr)

	集計範囲	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (推定)	2030 (目標)
VOCの大気への排出量	単体	476	537	472	156	32	28	24	25	28	31	30	24
原単位 （t /売上高 千円）	単体	8.08	8.72	7.36	2.63	0.66	0.57	0.45	0.45	0.51	0.53	0.47	–

単体　VOCの大気への排出量



3．汚染・生物多様性対策

■水資源リスク評価

当社グループにおける水への依存と影響の大きな主要生産拠点（19拠点）について、世界自然保護基金（WWF）が開発したWater Risk Filterを用いて、水資源リスクを評価し、当社の操業においてリスクとなる可能性の高い「水の利用可能性」「洪水」「水質」におけるリスクを確認しました。

「水の利用可能性」「洪水」「水質」のリスクの高い拠点については適切な対応を取って、リスクの低減に努めています。

「水の利用可能性」リスクに対しては、生産工程での水の使用量削減や一度使用した水の再利用の実施を行っています。

「洪水」リスクに対しては、大規模な災害や不測の事態が発生した場合でも事業が継続できるよう取り組んでいます。

「水質」リスクに対しては、有害物質の排出やBOD、CODの削減に取り組むことで、水リスクへの対応を推進しています。

国名	社名	所在地	水の利用可能性	洪水	水質
日本	セーレン株式会社	福井県勝山市			
	セーレン株式会社	福井県鯖江市			
	セーレン株式会社	福井県福井市新田塚			
	セーレン株式会社	福井県福井市二日市町			
	セーレン株式会社	福井県坂井市			
	KBセーレン株式会社	福井県鯖江市			
	KBセーレン株式会社	滋賀県長浜市			
	グンセン株式会社	群馬県伊勢崎市			
アメリカ	Seiren North America, LLC	ノースカロライナ州モーガン			
メキシコ	Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.	グアナファト州アバソロ			
ブラジル	Seiren Produtos Automotivos Ltda.	サンパウロ州ヴォトランチン			
中国	Seiren Suzhou Co., Ltd.	江蘇省蘇州市			
	Seiren Hebei Co., Ltd.	河北省石家荘市			
	Seiren Guangdong Co., Ltd.	広東省広州市			
タイ	Saha Seiren Co., Ltd.	チョンブリー県シラチャ			
	Saha Seiren Co., Ltd.	プラチンブリ県カビンブリ			
インド	SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED	カルナータカ州マイソール			
インドネシア	PT.SEIREN INDONESIA	西ジャワ州ブカシ			
ハンガリー	SEIREN Hungary Kft.	バラニャ県ペーチ			

Very Low - Middle	High	Very High

実施日：2024年12月27日

3．汚染・生物多様性対策

■生物多様性リスク評価

当社グループにおける生物多様性への影響の大きな主要生産拠点（19拠点）について、世界自然保護基金（WWF）が開発したBiodiversity Risk Filterを用いて、生物多様性リスクを評価し、当社の操業においてリスクとなる可能性の高い「水の利用可能性」「汚染」「環境要因」におけるリスクを確認しました。

「水の利用可能性」「汚染」「環境要因」のリスクの高い拠点については適切な対応を取って、リスクの低減に努めています。

「水の利用可能性」リスクに対しては、生産工程での水の使用量削減や一度使用した水の再利用の実施を行っています。

「汚染」「環境要因」リスクに対しては、大気や河川への有害物質の排出の削減に取り組み、各地域での生態系の保全に努めています。

国名	社名	所在地	水の利用可能性	汚染	環境要因
日本	セーレン株式会社	福井県勝山市			
	セーレン株式会社	福井県鯖江市			
	セーレン株式会社	福井県福井市新田塚			
	セーレン株式会社	福井県福井市二日市町			
	セーレン株式会社	福井県坂井市			
	KBセーレン株式会社	福井県鯖江市			
	KBセーレン株式会社	滋賀県長浜市			
	グンセン株式会社	群馬県伊勢崎市			
アメリカ	Seiren North America, LLC	ノースカロライナ州モーガン			
メキシコ	Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.	グアナファト州アバソロ			
ブラジル	Seiren Produtos Automotivos Ltda.	サンパウロ州ヴォトランチン			
中国	Seiren Suzhou Co., Ltd.	江蘇省蘇州市			
	Seiren Hebei Co., Ltd.	河北省石家荘市			
	Seiren Guangdong Co., Ltd.	広東省広州市			
タイ	Saha Seiren Co., Ltd.	チョンブリー県シラチャ			
	Saha Seiren Co., Ltd.	プラチンブリ県カビンブリ			
インド	SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED	カルナータカ州マイソール			
インドネシア	PT.SEIREN INDONESIA	西ジャワ州ブカシ			
ハンガリー	SEIREN Hungary Kft.	バラニャ県ペーチ			

Very Low - Middle	High	Very High

実施日：2024年12月27日

4．環境違反

	2022	2023	2024	2025	目標
法的義務・規則違反件数	0件	0件	0件	0件	0件
上記に関連する罰金や罰則の金額	−	−	−	−	−